

南小学校地震等災害時対応マニュアル

地震が起こった場合の対応

場面・場所		対 応	
		児 童	保護者・家庭
登 校 前 (自 宅)	震度5強以上	□学校から連絡があるまで登校しない。	□学校から連絡があるまで登校させない。 *登校は学校からの連絡を受けてからとしてください。
	震度5弱以下	□お家の人の了解のもと、安全に気をつけて登校する。	□通学路の安全を確認後、登校させる。
登 下 校 中 (通 学 路) 震度5強以上の場合 (東日本大震災のような強い地震) *震度5弱以下の場合 は、安全に十分留意の上、 通常通りの登下校とする。		□安全確保 ○頭部を保護する。 ○建物、塀、窓ガラス等から離れる。車道には出ない。 ○揺れが収まるまでその場を動かない。 ○けがをした場合は、近くの人に助けを求める。 ○バス通学児童は運転手さんの指示に従う。 □移動・避難 ○揺れが収まったら学校か自宅のいずれか近い方に向かう。 ○バス通学児童は状況によっては、バス内待機。(運転手さんの指示に従う。) *移動困難な場合は教職員、または保護者、地域の人が来るまで待つ。	□安否確認 ○登下校中のお子さんの安全確認をする。 □保護、連絡 ○通学路でお子さんを保護した場合は自宅へ戻る。 *保護した場合は、学校に連絡を入れてください。 □引取 ○既に登校した場合やまだ下校していない場合等、通学路でお子さんを保護できなかった場合には、学校まで引き取りに向かう。 *バス通学児童についても、安否確認、保護・連絡及び引取については、同様の対応となります。
在 校 時 (学 校)	震度5強以上	□避難・待機 ○避難指示により校庭に安全に避難する。保護者の迎えを待つ。 □下校 ○保護者と一緒に下校する。	□引取 ○次項の引取要領に従い、自主的に来校し、お子さんを引き取る。
	震度5弱以下	□避難・待機 ○指示に従い安全に行動する。 □集団下校または授業再開 *授業を再開するかどうかは被害状況等を見て判断する。	*授業を打ち切り集団下校する場合は、緊急メール等で連絡します。 □保護 ○帰宅後の安全に配慮する。

*表の震度は、ひとつのめやすとしてお考えください。状況に応じた対応が必要となります。

*ご家庭でも普段から決まった通学路で登下校することをご指導ください。

災害時の引き渡しについて（引取要領）

1 引取や迎えが必要と想定される非常災害

- (1) 地震…校舎施設や通学路の被害により危険が予想される場合
※震度5強以上（東日本大震災のような強い地震）
- (2) 火災…校舎施設の火災、近隣火災等により危険が予想される場合
- (3) 台風（大雨・暴風）…激しい暴風雨のため危険が予想される場合
- (4) その他、児童のみでの下校が困難と判断されるような状況の場合

2 児童が在校中の引取について

大きな災害時には、電話やメールが不通となり学校からの連絡ができなくなる場合もありますので、状況に応じて自主的に来校いただき、お子さんの引取をお願いします。

- ・担任が確認のうえ、避難場所で引き渡しいたします。引き取るお子さんの名前と続柄を告げてください。引取の際は、必ず担任と確認を取ってください。
- ・引取に来る方は、保護者または保護者に依頼された親族等の方とします。
- ・駐車による混乱が予想されますので、可能な限り徒歩でご来校ください。どうしても車を使用せざるを得ない場合は、体育館前と校庭の一部を利用して、一方通行の通り抜け形式になりますので、教職員の指示に従って校門からの乗り入れとなります。また、事故や渋滞を避けるため、進入、退出とも左折のみでお願いします。
- ・引取に来るまでは、お子さんは学校待機とします。

3 登下校中の迎えについて

通学路を確認しながら迎えに来てください。登下校の途中でお子さんを保護した場合は、自宅に戻り、学校へその旨連絡してください。

非常災害時の学校と家庭の連絡方法

- 1 緊急メール配信を基本とします。
- 2 電話やメール等が不通の場合、必要に応じて校門前の掲示板に連絡事項を紙面で張り出します。

校外学習等の対応

校外学習中に地震等大きな災害が発生した場合は、現地引率者と安否確認等の連絡を取りながら対応します。

状況について、新しい情報が分かり次第、緊急メールにてお伝えします。

台風や暴風雨の場合

- 登校前
臨時休校する場合は、朝6:30までに緊急メールでお知らせします。
- 在校中
引取をお願いする場合や授業を打ち切り集団下校する場合は、緊急メール等でお知らせします。
- 下校
通学路の安全を確認しながら迎えをお願いします。

集団下校について

非常時であっても、道路状況等においてある程度の安全が確保されている場合は、登下校コースごとにまとめて下校する場合があります。その際は、担当の教職員が付き添います。（家人不在の場合、学校でお子さんをお預かりいたします。）

地震だけではなく、台風や不審者情報が流れた時などにも、状況に応じて行うことがあります。

授業を打ち切り集団下校する場合は、その旨を緊急メール等で連絡します。（どうしても対応困難でお子さんを学校で待機させたい場合には、学校に連絡してください。）

学校からの急ぎの連絡はメールでお知らせします。緊急メール（まなびポケット）は、日頃からご確認くださいようお願いします。